

科目：国語	分野：言葉のきまり
指示語	1 / 3
	(三年生)

●はってん学習のテーマ●

指示語が指し示す内容をみつけよう。

指示語の読み取り方は、次の三つ！

- ① 指示語の前と後ろを読み直すのじゃ。とくに、指示語の後をよく読むのじゃ。
- ② 指示語の前のあたりから、指し示す内容の部分さがすのじゃ。
- ③ みつけた内容を指示語のかわりにあてはめるのじゃ。

【れいだい】

つくえの上にはさみがあります。これは、だれのものですか。



《考え方》

- ① 赤い線のついている「これ」が指示語です。
- ② 指示語の後の部分を読みます。「だれのもの？」ときいていますね。
- ③ 指示語の前の部分をよく読みます。(赤いなみ線の部分です)
- ④ 「だれのもの」ときかかっている「もの」を、赤いなみ線のところからさがします。「だれのもの」ときかかっているのは、「はさみ」のことですね。

指示語のかわりに、「はさみ」を入れてみましょう。

つくえの上にはさみがあります。はさみはだれのものですか。

文の意味がちゃんとわかりますね。

指示語の指し示す内容として、えらんだ言葉が正しいことがわかります。